2024 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2024年12月25日(水)10時00分~10時30分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、文化スポーツ局局長(スポーツ担当)、文化スポーツ局副局長、経済観光局長、都市局長、港湾局長、港湾局局長(空港担当)
議 題	神戸空港の国際化への対応
提案概要	 ○韓国や台湾などのエアラインから、神戸空港への就航が表明される中で、今後の確実な定期便の就航の実現を目指すとともに、空港インフラを活用した施策を展開し、市内経済の活性化に繋げるため、空港国際化に向けた取り組み方針として、国際チャーター便就航を踏まえた対応(短期)及び、国際定期便就航を見据えた対応(中長期)という時間軸を分けた観点で提案を行い、2025年度予算編成に向けた議論をおこなった。 【国際チャーター便就航を踏まえた対応(短期)】・受入環境の充実 【国際定期便就航を見据えた対応(中長期)】・双方向の需要創出・更なる空港機能強化 〈受入環境の充実(短期)〉 ○市内での消費喚起や利便性を来訪者に感じてもらう施策を提案。・多言語案内の充実、手ぶら観光の促進など来訪者に快適な空間を提供するための施策を展開する。・国内外から神戸を訪れる方の滞在を促進するため、ナイトミュージアムなど夜の賑わい創出に取り組む。・ポートライナーの混雑緩和、空港へのアクセス強化に向け、バスへの利用転換の促進などに取り組む。 〈双方向の需要創出(中長期)〉 ○将来的な定期便就航を見据え、ビジネス・観光・文化・スポーツなどの分野で、更なる需要創出に繋げる施策を提案。

- ・海外拠点の整備や現地商談会の実施、国際会議・国際展示会の誘致促進をはかる。
- ・東・東南アジア市場への戦略的プロモーションに取り組む。
- ・フルートによる音楽交流など、既存の文化資源を活用し国内外 からの誘客及び観光需要の創出をはかる。
- ・神戸以西でのプロモーションを強化するなど、新たな市場開拓 に取り組む。
- <更なる空港機能強化(中長期)>
- ○今後の定期便就航を見据えた空港の機能強化を進める。
 - ・基本施設や第2ターミナルの機能強化に向けた検討を行う。

全体の方向性については了。

会議結果 (主な意見 等を含む)

- ○今後の実施、検討にあたっては、以下の点に留意すること。
 - ・手ぶら観光は早期に実現させること。
 - ・インバウンドだけでなく、国内の旅行者や市民への還元を意識 した施策とすること。
 - ・国際会議の誘致に向け効果的な施策を行うこと。